

佐賀中部

2012.12 vol. ⑤

広域連合だより



佐賀中部
広域連合は
4市1町の
共同運営です

佐賀市、多久市、小城市、神崎市及び吉野ヶ里町の4市1町では、佐賀中部広域連合という特別地方公共団体で、広域的な行政運営に取り組んでいます。

本広域連合では、介護保険・消防の業務を行っています。

介護保険のお知らせ

2~3

消防のお知らせ

4~5

広域連合議会のお知らせ

6~7

圏域内イベント情報

8

圏域内人口情報等

- 人口数…………… 352,576(人)
- 高齢者数(65歳以上) 84,069(人)
- 高齢化率…………… 23.8(%)
- 介護認定者数…16,304(人)

平成24年9月末現在



この広報誌は
ベジタブルオイルインキを
使用しています。

 **佐賀中部広域連合**

佐賀市 / 多久市 / 小城市 /
神崎市 / 吉野ヶ里町



サポーター事業 が始まりました

佐賀中部広域連合では、11月からサポーター事業(介護支援ボランティア・ポイント制度)を開始しました。この事業は、高齢者の皆さんがサポーター活動(介護支援ボランティア活動)を通じて地域貢献することで、高齢者自身の介護予防の推進や生きがいづくりを図ることを目的とした事業です。

参加対象者は？

佐賀中部広域連合域内(佐賀市、多久市、小城市、神崎市、吉野ヶ里町)の介護保険第1号被保険者(65歳以上の方)で、要支援・要介護認定を受けていない方です。

サポーターの活動内容

あらかじめ登録された受入機関(特別養護老人ホームや老人保健施設など)で行うレクリエーションのお手伝いや話し相手などです。

サポーターの活動に参加するためには？

活動を希望される方は、サポーターとしての登録申請が必要です。申請書を提出後、登録研修(説明会)を受講していただき、登録された方にはサポーター手帳を交付します。

- ※サポーター募集のチラシやサポーター登録申請書は、佐賀中部広域連合給付課、各市町の高齢福祉担当課、各地域のおたっしや本舗等に置いています。
- ※登録申請は、(財)佐賀県長寿社会振興財団まで申し込み(郵送又は持参)ください。

ポイントを貯めて、元気に介護予防!

- 受入機関でサポーター活動を行うと、サポーター手帳に1時間あたり1個のスタンプが押印されます。(1日あたり上限2個)
- スタンプ1個を100ポイントとしてポイントを貯めることができます。
- 貯まったポイントは、100ポイントあたり100円とし、本人の申請により年間5,000円を上限に換金することができます。(※ただし、換金は介護保険料の未納がない方だけです。)

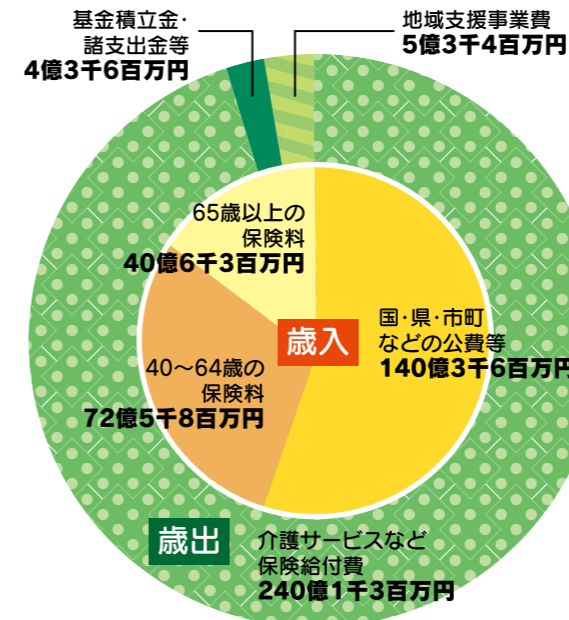
詳しくは(お問い合わせ先)

- (財)佐賀県長寿社会振興財団 開発指導課 サポーター担当
〒840-0804 佐賀市神野東 2-3-33 (佐賀県長寿センターはればれ内)
TEL 0952-31-4165 FAX 0952-30-2580
- 佐賀中部広域連合 給付課 包括支援係 TEL 0952-40-1134 FAX 0952-40-1165

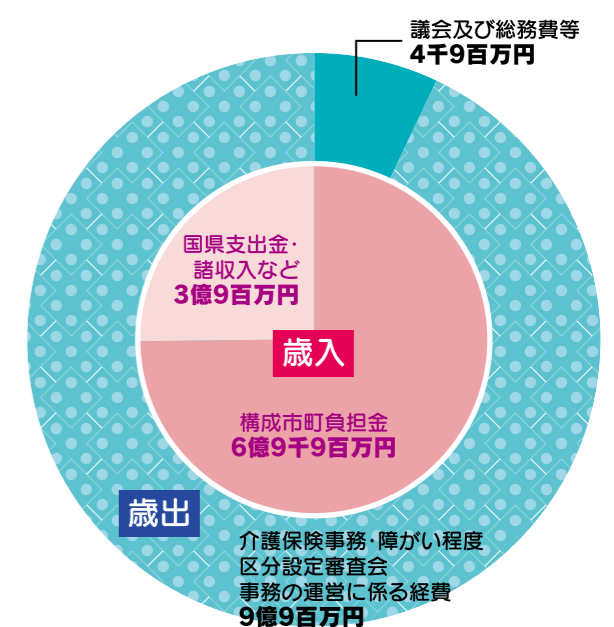
平成23年度 一般会計、介護保険特別会計及び消防特別会計決算の公表

8月の定例議会において、平成23年度に執行した、一般会計(歳入10億849万円、歳出9億5769万円)、介護保険特別会計(歳入253億5675万円、歳出249億8306万円)、消防特別会計(歳入39億1799万円、歳出38億1428万円)の3つの予算を提案し、原案通り可決されました。決算の概要をお知らせします。
(※百万単位のため、円グラフの歳入歳出のそれぞれの合計は上記の金額と必ずしも一致しません。)

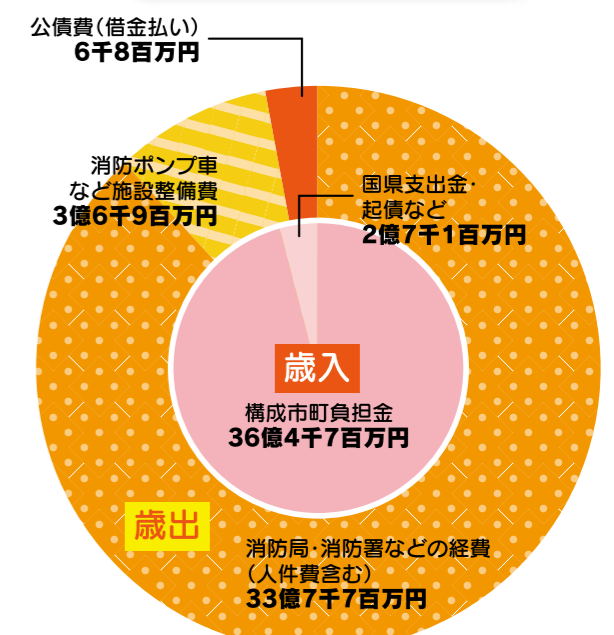
平成23年度 介護保険特別会計



平成23年度 一般会計



平成23年度 消防特別会計



佐賀中部広域連合内には、22か所におたっしや本舗(地域包括支援センター)を設置しています。
おたっしや本舗は、地域の高齢者のみなさんを支援するための総合相談窓口です。お気軽にご相談ください。

お知らせ

おたっしや本舗小城北が移転しました。
(新しい所在)
小城市三日月町長神田2312番地6
※小城市役所(三日月庁舎)の道向かい、「ゆめりあ」の北側です。
※電話番号は変更ありません。

(新)佐賀広域消防局管内図



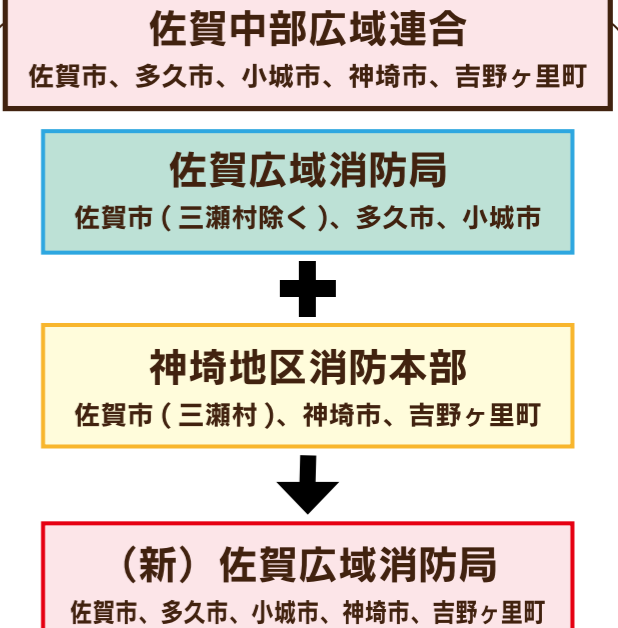
平成25年4月1日から新しい 佐賀広域消防局がスタートします



主な取組み

- 本部業務の集約により、現場活動要員の充実と消防力の強化を図ります。
- 組織の統合により、これまでの管轄区域を越えて消防車や救急車の増強を行います。
- 「119番」通報を一括して受信することにより、現場に最も近い消防車や救急車を出动させ、現場到着時間の短縮に努めます。
- 大規模な災害に対し、初めから必要な消防力を集結した迅速な消防活動を行います。
- 多久市と吉野ヶ里町に出張所を新設するなど庁舎の整備を行います。

新しい佐賀広域消防局とは…



佐賀広域消防局と神埼地区消防本部が統合し、佐賀中部広域連合における消防に関する事務(消防団と水利に関する事務を除く)を行います。

お知らせ

- 総務や予防などの本部業務は佐賀広域消防局で行います。
- 消防法や火災予防条例等に基づく申請や届出などの窓口業務は、これまでどおり行いますが、許認可など一部変更になる部分がありますので、最寄りの消防署にご確認ください。
- 火災・救急通報などの「119番」は、これまで神埼地区消防本部指令室で対応していた、神崎市、吉野ヶ里町、佐賀市三瀬村も、佐賀広域消防局の通信指令室で対応します。
※佐賀市(三瀬村除く)、多久市、小城市は、これまでどおりです。
- 消防団事務は、これまでどおり各市町で行います。

佐賀中部広域連合内 常備消防広域化検討委員会事務局

〒849-0915 佐賀市兵庫町大字藤木947番地2
佐賀広域消防局 総務課内
Tel 0952-33-6763 Fax 0952-31-2119

スケジュール

平成24年度

- 通信指令システムを改修し、管轄内全ての「119番」に対応する体制にします。
- 新体制への移行をスムーズに行うため、協議事項を調整し、住民サービスの向上を目指した組織体制の構築に努めます。

平成25年度～

- デジタル方式の消防救急無線を整備し、効率的な活動支援を行い、災害対応力を向上させます。
- 管内の災害発生状況等を考察し、消防施設等を整備し、消防力の強化に努めます。
- 各市町、関係機関と連携強化に努め、より質の高い消防行政を行います。

北部消防署(大和町)移転新設へ!

佐賀中部広域連合8月定例議会

佐賀中部広域連合議会8月定例議会は、8月7日から10日まで開かれました。平成23年度の一般会計、介護保険特別会計、消防特別会計の決算議案が提案され認定されました。また、介護基盤整備事業の経費や小城消防署建設に係る工事設計経費等の補正予算議案、電気自動車の急速充電設備に係る「佐賀中部広域連合火災予防条例の一部を改正する条例」と佐賀広域消防局北部消防署新築工事請負契約の締結についての議案がそれぞれ可決しました。

一般質問には6名が立ち、議案質疑には2名が、それぞれ行いました。消防関係では、平成25年度の神埼消防との統合による体制づくり、介護関係では、第5期介護保険事業計画の策定に係る介護施設等や介護サービスに対するの質疑等があいついで行われました。



元気アップ教室(佐賀市開成老人福祉センター)

一般質問・議案質疑

一般質問



諸泉 定次
(小城市)

- ① 消防の新設出張所の人員配置について
- ② 災害時の住民や消防団への連絡方法と地域把握について
- ③ ホテル火災での指導、監督体制について



佐藤 知美
(神埼市)

- ① 介護三施設拡充に対する考え方



松永 憲明
(佐賀市)

- ① 新たな介護サービスについて



山下 明子
(佐賀市)

- ① 「改正」介護保険施行後の状況は
- ② 介護認定のあり方について
- ③ 介護事業者、従事者との連携について



松尾 義幸
(小城市)

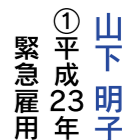
- ① 入所待機者と特別養護老人ホームの増床について
- ② 佐賀市のケアハウス「はぐくれの郷」や吉野ケ里町社協が取り組んでいる「ふまねつと運動」を普及すべきではないか



野副 芳昭
(神埼市)

- ① 在宅介護での計画停電は充分に対応できるか

議案質疑



山下 明子
(佐賀市)

- ① 平成23年度一般会計決算中、緊急雇用創出基金事業費828万9,346円について
- ② 平成23年度介護保険特別会計決算中、介護相談員派遣事業費282万7,969円について



佐藤 知美
(神埼市)

- ① 平成23年度介護保険特別会計決算中、介護予防特定高齢者施策事業費、一般高齢者施策事業費について

〈編集責任〉
佐賀中部広域連合議会広報特別委員会

- 委員長 山下 明子
- 副委員長 川副 龍之介
- 委員 松尾 義幸
- 委員 野副 芳昭

改正介護保険の動向は?

介護広域委員会

〔日程〕平成24年7月23日(月)～25日(水)

①鳥根県松江市

いづれも第5期介護保険事業計画と介護予防事業の取り組みについて

松江市は人口20万5千人、高齢化率24.9%、要介護認定者は9,786人。介護予防事業としては、2年かけてすべての高齢者に対し「まめなかチェックリスト」を実施、

公民館を拠点とした介護予防教室(からだ元気塾)や歯科医師会と連携した口腔機能向上プログラムなどが行われている。また、認知症の早期対応に向け、もの忘れ診断を受けてもらうよう、市が、かかりつけ医に紹介状を発行し医療と介護をつなぐ取り組みもあった。

津山市は、人口10万6千人

視察報告

消防委員会

〔日程〕平成24年10月9日(火)～11日(木)

①千葉県浦安市

液状化被害と対応
浦安市は17平方キロメートルと狭く、海面を埋め立てて出来た市であり、東日本大震災で市の80%以上が甚大な液状化被害を受けた。

ラインの応急復旧は36日間とすばやいが対応が出来るが本格的な復旧はまだまだ完了していません。



浦安市の液状化による被害

②東京消防庁

消防救助機動部隊は平成7年に発生した阪神淡路大震災を教訓に、特殊な技術・能力を有する隊員や装備で編成された部隊で、特別高度救助隊の別称である。

第3方面隊は、地下鉄サリン事件や東海村臨界事故、また米同時多発テロを踏まえ、機動力を持ったNBC災害専門部隊として平成14年に発隊し都内のNBC災害を

始め一般救助、火災活動に挑んでいる。

第8方面隊は、平成8年に東京消防庁に初めて創設された。航空隊との併設で、空からの救助・救急事案にも即座に対応可能な部隊である。消防航空隊は、大型機3機、中型機4機を保有し、救急、救助から空中消火までの活動支援を実施する。

佐賀広域消防局でも高度救助隊を設置し、あらゆる災害に対応できるよう訓練しているが、消防ヘリについては佐賀と沖縄だけ配備しておらず、県として早急な導入が望

まれる。

消防技術安全所は平成18年に科学技術面から災害現場活動を支援する組織としてスタートした。複雑多様化する災害から都民の安心・安全を守るとともに消防隊員の安全確保と効果的な活動を行うための検証と技術改良、災害現場での助言等の活動支援を実施されている。

立川防災館は、地震や火災などの被害にあった時、被害を出来るだけ少なくするために心構えや行動を、模擬災害を体験して楽しみながら防災行動力を身につける体験学習



岡山県津山市議会での視察



東京消防庁の消防航空隊



※NBC災害…(Nは nuclear(核)、Bは biological(生物の)、Cは chemical(化学の)の頭文字から)原発事故のような核による災害、炭疽菌(たんそきん)事件のような生物による災害、サリン事件のような化学物質による災害の総称。



〈佐賀市〉 SAGAバルーンチャレンジシリーズ&バルーン朝市

- 〔日程〕 JR九州杯12月9日、佐賀新聞社杯1月20日、STSサガテレビ杯2月3日 7:00~
- 〔場所〕 佐賀市嘉瀬川河川敷(防災ステーション)
- 〔コメント〕 バルーンを身近に感じられる大会です。競技エリアの中に入れるほか、先着200名に限り無料で熱気球体験搭乗ができます。また、会場ではバルーン朝市を同時開催。温かい食べ物や地元特産品の買い物を楽しみながらバルーンをご覧ください。

お問合せ 熱気球大会佐賀運営委員会 ☎0952-29-9000



〈多久市〉 多久聖廟お火たき・初詣

- 〔日程〕 平成24年 12月31日(月)~元旦
- 〔場所〕 多久聖廟
- 〔コメント〕 大晦日の23時45分から元旦にかけて、地元有志によるお火たきが開催されます。儒学の祖で学問の神様・孔子を祀る多久聖廟には、学業成就を願う学生や家屋、一年の家内安全を願う参拝者でにぎわいます。参拝者にはボランティアによる「しょうが湯」などがふるまわれます。

お問合せ 多久市商工観光課 ☎0952-75-2117



〈小城市〉 小城公園「さくら灯籠」

- 〔日程〕 平成25年 4月5日(金)~7日(日)
- 〔場所〕 小城市小城町 小城公園
- 〔コメント〕 さくら名所百選に選定される「小城公園」、桜の時期には多くの花見客で賑わいます。約8,000個の竹灯籠とその優しい灯りに浮かび上がった夜桜が、とても幻想的な世界を醸し出します。

お問合せ (社)小城市観光協会 ☎0952-72-7423



〈神崎市〉 吉野ヶ里ロードレースin神崎市

- 〔日程〕 平成25年 1月20日(日)
- 〔場所〕 吉野ヶ里歴史公園内及び周辺コース
- 〔コース〕 2km・4km・10km 〔申込み〕 12月10日(月)まで
- 〔参加費〕 小中学生(500円)・高校生(1,000円)・大人(2,000円)
- 〔コメント〕 新春の弥生の里で開催するロードレースは、「来てんしゃい、みんなで走っけ楽しかよ!」と早春の風を切って走る楽しさでいっぱいイベントです。

お問合せ 神崎市体育協会事務局 ☎0952-52-3750



〈吉野ヶ里町〉 吉野ヶ里夢ロマン軽トラ市

- 〔日程〕 毎月第1日曜日 8:00~11:30
- 〔場所〕 吉野ヶ里歴史公園東口
- 〔コメント〕 新鮮な野菜や果物、海産物、工芸品等、自慢の品物を軽トラの荷台で直接販売!地元ならではの商品や、掘り出し物がお得な価格でお目見えます。

お問合せ 吉野ヶ里町役場 商工観光課 ☎0952-37-0350